



平成30年11月29日

各 位

会 社 名 ポ エ ッ ク 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 来 山 哲 二  
(コード番号：9264 東証JASDAQ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 吉 本 貞 幸  
(TEL. 084-922-8551)

### 新株式発行に関する資金使途及び支出予定時期の変更に関するお知らせ

平成29年10月23日付で提出した有価証券届出書並びに平成29年11月8日付及び平成29年11月16日付で提出した有価証券届出書の訂正届出書に記載した「手取金の使途」について、下記の通り変更を行うことといたしましたのでお知らせします。

#### 1. 変更の理由

当社は、新規上場の際に、連結子会社2社における設備資金及び運転資金に充当する目的で、公募増資等を実施いたしました。

当社が今後取り組む事業の方向性に変更はありませんが、これらの計画実行にあたり、投資時期の見直し及び投資効率を重視した実施内容や金額の厳格な精査を実施いたしました結果、本件公募増資等の資金使途及び支出予定時期につきまして、一部変更を行うことといたしました。

なお、連結子会社である東洋精機産業株式会社における設備投資計画においては、横型マシニングセンター機械の導入により、従来取り扱っていなかった大型部品の機械加工受託による売上増加を目的とし、取得金額48,000千円を想定しておりました。しかし、大型部品の機械加工需要が当初の想定より減少傾向で推移している状況を確認したため、設備投資の内容を見直す必要が生じました。こうしたことを理由に、需要が順調に推移しており、今後の需要動向についても堅調な推移が見込まれる小型部品の機械加工に適した立形マシニングセンターを17,244千円で購入することとなり、計画との差異が生じました。

また、最新型のNC内面研削盤の導入により加工精度と生産効率の向上を目的とし、計画時点で機械の取得金額を30,000千円で想定しておりましたが、最新の旋盤機械の導入と同機械設備のロボット化は、さらなる生産効率化につながることからロボット付複合旋盤63,000千円の導入に変更する等、設備投資計画を変更する方針といたしました。

なお、以上を踏まえて連結子会社株式会社三和テスコにおける設備投資資金として95,000千円及び連結子会社東洋精機産業株式会社における設備投資資金として78,000千円をそれぞれ充当することを予定しておりますが、これらを超える額については、自己資金を充当する方針であります。

#### 2. 変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。(変更箇所は下線を付しております。)

(変更前)

新株式発行等による手取概算額合計263,117千円については、連結子会社2社への投融

資資金として173,000千円、残額を当社の運転資金として充当する予定であります。

なお、連結子会社2社への投融資資金については、株式会社三和テスコにおける設備投資資金として95,000千円、東洋精機産業株式会社における設備投資資金として78,000千円を充当する予定であります。

具体的な内訳は以下のとおりであります。

①連結子会社2社における設備投資

- a 株式会社三和テスコにおいて、スプリンクラー消火装置「ナイアス」及びプレート&シェル熱交換器など、自社製品生産に係る省人化機械の設備投資として平成30年8月期に95,000千円を充当する予定であります。
- b 東洋精機産業株式会社において、機械加工精度の向上及び売上増加を目的とした、NC内面研削盤及び横型マシニングセンター機械の設備資金として78,000千円（平成30年8月期に30,000千円、平成31年8月期以降に48,000千円）を充当する予定であります。

②運転資金

当社の製品の拡販に寄与する広告宣伝費、販売促進費と営業に係る人件費として平成30年8月期に充当する予定であります。

[重要な設備の新設等（平成29年9月30日現在）]

会社名 事業所名	所在地	セグメント の名称	設備の内容	投資予定金額		資金調達 方法	着手及び完了予定 年月		完成後の増加 能力
				総額 (千円)	既支払額 (千円)		着手	完了	
株式会社三和 テスコ 郷東工場	香川県 高松市	環境・エネ ルギー事業 防災・安全 事業	スプリンクラー消 火装置「ナイアス」 及びプレート&シ ェル熱交換器等、自 社製品生産に係る 省人化機械設備	95,000	二	増資資金	平成29年 12月	平成30年 6月	スプリンクラー消火 装置「ナイアス」生産 能力約200%向上 プレート&シェル熱 交換器生産能力約 300%向上
東洋精機産業 株式会社 本社工場	岡山市 中区	動力・重機 等事業	NC内面研削盤及 び横型マシニング センター機械	78,000	二	増資資金	平成29年 7月	平成31年 9月	NC内面研削盤2台 の導入及び横型マシ ニングセンター機械 1台の導入により生 産能力約15%向上

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(変更後)

新株式発行等による手取概算額合計263,117千円については、連結子会社2社への投融資資金として173,000千円充当する予定であります。残額は当社の運転資金として充当しております。

なお、連結子会社2社への投融資資金については、株式会社三和テスコにおける設備投資資金として95,000千円、東洋精機産業株式会社における設備投資資金として78,000千円を充当する予定であります。

具体的な内訳は以下のとおりであります。

①連結子会社2社における設備投資

- a 株式会社三和テスコにおいて、スプリンクラー消火装置「ナイアス」及びプレート&シェル熱交換器など、自社製品生産に係る省人化機械の設備投資として平成30年8月期に830千円を充当しており、未充当分については、平成31年8月期に52,670

千円、平成32年8月期に41,500千円を充当する予定であります。

- b 東洋精機産業株式会社において、機械加工精度の向上及び売上増加を目的とした、立形マシニングセンターの設備資金として平成30年8月期に17,244千円を充当しており、未充当分については、ロボット付複合旋盤の設備資金として平成31年8月期に60,756千円を充当する予定であります。

②運転資金

当社の製品の拡販に寄与する広告宣伝費、販売促進費と営業に係る人件費として平成30年8月期に充当しております。

[重要な設備の新設等（平成30年11月29日現在）]

会社名 事業所名	所在地	セグメント の名称	設備の内容	投資予定金額		資金調達 方法	着手及び完了予定 年月		完成後の増加 能力
				総額 (千円)	既支払額 (千円)		着手	完了	
株式会社三和 テスコ 郷東工場	香川県 高松市	環境・エネ ルギー事業 防災・安全 事業	スプリンクラー消 火装置「ナイアス」 及びプレート&シ ェル熱交換器等、自 社製品生産に係る 省人化機械設備	95,890	830	増資資金 及び自己 資金	平成29年 12月	平成32年 8月	スプリンクラー消火 装置「ナイアス」生産 能力約200%向上 プレート&シェル熱 交換器生産能力約 300%向上
東洋精機産業 株式会社 本社工場	岡山市 中区	動力・重機 等事業	立形マシニングセ ンター及びロボッ ト付複合旋盤機械 設備	80,244	17,244	増資資金 及び自己 資金	平成29年 7月	平成31年 8月	立形マシニングセン ター及びロボット付 複合旋盤機械設備の 導入により生産能力 約25%向上

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. 業績への影響

本件資金用途の変更が平成31年8月期の当社の業績に与える影響は軽微であります。

以 上